

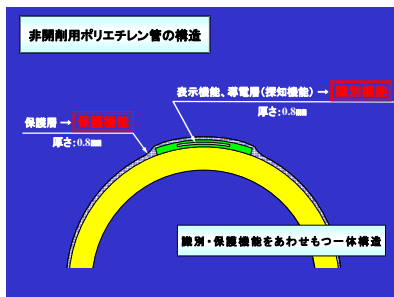
非開削用ポリエチレン管の開発

【応募内容】

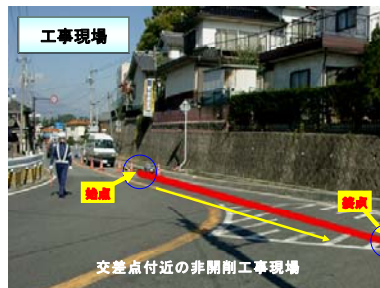
従来、ガス管は道路を掘削して敷設している。しかし、最近では、環境保護及び交通渋滞の軽減、コストダウン等の観点から、始点と終点の掘削のみでガス管を敷設できる「非開削工法」が国内外で開発され、各事業者で導入を進めている。非開削工法とは、始点と終点を決めて土中あるいは既設のガス管内に新設のガス管を引き込む工法であり、使用するガス管には、可とう性（柔軟性）を持つポリエチレン管（以下、「PE管」という。）が採用されている。

PE管は、耐震性及び耐食性に優れ、半永久的に使用できることから、現在最も普及が急がれているガス管である。しかし、管自体が柔らかく傷つきやすいという欠点もあり、土壌等によってはPE管を損傷する可能性があるため、非開削工法を採用できる場所は極めて限定されている。また、条件が整っていても、実際には引き込む際に土中の石等でPE管を損傷し、管自体の強度が低下してしまうことがあるが、この重大な問題は置き去りにされているのが現状である。

そこで、非開削工法においてもPE管に傷をつけず、その能力をほぼ100%保持できる保護カバー付きの「非開削用ポリエチレン管」を開発した。これにより、健全なガス導管網を構築、維持でき、従来では不可能だった条件下でもメリットの多い非開削工法を採用することができるようになった。



開発品の断面構造



非開削現場



既設管より大口径の開発品を
割りながら引き込み設置可能

【企業概要】

代表取締役社長 : 山下 真一
本社所在地 : 〒197-0022 東京都福生市本町 17 番の 1
U R L : [http:// www.buyo-gas.co.jp/](http://www.buyo-gas.co.jp/)
業 務 内 容 : 都市ガス・LPガスの供給販売及び付帯業務
資 本 金 : 7,200 万円
沿 革 : 創業昭和 35 年（業歴創業 45 年）
主な販売・受注先 : 一般家庭及び工業用等

従 業 員 数 : 正社員 81 名（パート・アルバイト等 7 名） 平均年齢 40 歳

【連絡先】

担 当 者 : 秋 山 恵 男 所 属 : 技術研究室
電 話 : 042-539-7107 F A X : 042-539-7377
E - M a i l : akiyama@buyo-gas.co.jp